

【4月9日】

# 身体測定と命を守る訓練を行いました！



2時間目3時間目の時間を使って、全校一斉身体測定を行いました。リーダーを中心にして学級毎男女別に行動しました。

各検査場所まで列を作って移動し、到着したら並んで静かに順番を待ちました。静けさが必要な聴覚検査では、どういう検査であるかが生徒たちはしっかり理解できており、自分の判断で私語を慎んで待ちました。

検査はスムーズに進み、2時間で全校生徒が全検査項目を終えることができました。

生徒たちが検査に出かけた後の教室は、概ね机列が美しく並び整然としていました。組織決めが途中の学級もどの学年の教室もあったようで、美しい黒板に丁寧な文字で役割が記入されていました。



課題は個人の意識です。先に「概ね」と書いたのは、脱いだ衣服がたたまれずに無造作に置かれていたり、靴下が裏返ったまま机の上に載せられたりしていました。これからのように改善されていくか楽しみです。



6時間目には、命を守る訓練を行いました。地震から火災が発生した設定で、グラウンド北側の駐車場（旧瑞陵中跡地）に全校が避難する設定です。今回は第1回の訓練ということで、避難経路を確認することがねらいです。



S 教頭の話聞く生徒たち

火災発生放送で、生徒と職員は学級毎に避難を開始しました。昨年度の最後の訓練の時と同様に私語はなく、全員が避難経路を確かめながら的確に行動し、わずか4分で避難が完了しました。

今回はS教頭が自身の地震と火災の体験談を交えながら、生徒たちに話をしました。

「突然のことだとどうすべきか思いつかないものである。こんな時はどうしなければならないか、

繰り返し考えて訓練しなければならない。」

訓練終了後、生徒たちは校舎に入るまで私語なしで取り組みました。

